



平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【福岡県】

福岡県立新宮高等学校

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	新宮高校全校生徒1110名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（保健体育）</p> <p>② 行事名（創立記念講演会）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>取り組みのねらいとして、「トップアスリートに学ぶ」をテーマとして普段接することのないメダリストと関わり、小宮氏のルーツや競技歴を知ることや、実際にゴールボールを体験することでより深く知ることと同時に感性を磨くことを目標とした。</p>
5 取組内容	<p>本校体育館で90分の講演を実施した。近隣の福岡特別支援学校高等部生徒15名も講演に参加した。また、広報活動として、地域の報道機関（RKB ラジオをLIVEで放送）を活用することにより、本校の取り組みを県内全区域に広報することができた（後日、保護者から「放送聞きました」という言葉もあった）。講演後には、小宮氏と本校生徒が談話する様子を再びラジオ生放送で流すことができ、オリンピック・パラリンピックへの関心を高めることに寄与できたのではないかと考える。同時に講演をきっかけにパラリンピック種目や、オリンピックへの関心やオリンピック・パラリンピック推進校の一員として生徒の意識も高まったように思える。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
6 主な成果	<p>今回のテーマである「スポーツに関する興味関心を持つ」目的は大いに達成できたと確信している。理由として「本物のメダリスト」の体験を生で聞くことのできる機会であったからである。講演を聴く生徒のまなざし、姿勢こそが最大の成果といえる。</p> <p>また、小宮氏の表現力豊かなトーク力にも驚かされた。後日、生徒</p>

	<p>に感想文を作成させ「初めてゴールボール選手の話がきけて新鮮だった。」や「全盲の小宮氏が、挫折を乗り越えて金メダルを獲得した努力に感銘を受けた。」など多くの生徒が感激した様子であった。</p> <p>さらに、福岡特別支援学校高等部生徒の感想文からも「同じ障がいがある者として共感する点が多くあり、「私もゴールボールをやってみたい」等、将来にむけた前向きな意見が寄せられていた。</p>
7実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師である小宮氏に事前に、お話ししていただきたい内容や本事業のねらいを説明し理解していただいた。</li> <li>・講演だけでなく実技体験を取り入れることで、体験を通した理解を図るようにした。</li> </ul>
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習だけでなく、事後学習を充実させていくための、その内容を検討していくことが必要である。</li> </ul>
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の成果と課題を踏まえた上で、来年度以降もさらに充実させて実施していきたい。</li> </ul>